

協同

月刊 BUSINESS-LINK 中小企業連携組織活性化情報

京都府中小企業団体中央会

newsl ine

2014/ 10

平成26年度第1回消費税転嫁対策研修会及び相談会を開催	1
特集 2014年版 中小企業白書のポイント No3	2~3
再発見! 連携のチカラ No85 協同組合福井ショッピングモール(福井県)	4
「木持ち良い暮らし(気持ち良い暮らし)」展のご案内/京都伝統工芸協議会	4
平成26年度 地域中小企業の人材確保・定着支援事業のご案内	5
必ずチェック! 最低賃金	5
KCインフォメーション配信登録のご案内	5
中央会NEWS 中小企業経営に係る法律セミナー・無料法律相談会を開催	6
京都青年中央会 和装振興ボウリング大会を開催	6
会長コラム No24 牽強付会	7
京都経済お天気	7
中小企業管理・監督セミナーのご案内	8

平成26年度第1回消費税転嫁対策研修会及び 消費税なんでも相談会を開催

平成26年9月17日(水)、京都ブライトンホテルにおいて「平成26年度第1回消費税転嫁対策研修会」及び「消費税なんでも相談会」を開催、組合代表者をはじめ傘下組合員企業の代表者等約60名が出席した。

研修会では、管理会計のこまつざき事務所 所長の小松崎哲史氏を講師に招き、『消費税が10%になっても生き残る秘訣を教えます!』と題した講演を拝聴した。

小松崎氏は、平成26年4月に実施された消費税8%への引上げ時の駆け込み需要の特徴について、「まとめ買い購買者は特売品をよく買い、安さを重視するという特性を持っており、60代女性が多い。そのようなまとめ買い購買者に対してチラシ等で増税前に安く買うことを訴求し、まとめ買い、特に衝動的まとめ買いを増やした。増税後はレジャー費、旅行費、交際費が引き締められた。」と説明された。また、平成27年10月1日に予定されている消費税10%への引上げに対する対応について、「①消費税増税分をきちんと値上げする、②客数を増やす、③客単価を増やす、④儲けにつながらないことに金を使わない、⑤消費税を少なくする、⑥資金繰りを改善する、⑦補助金・助成金を活用する」をポイントとして挙げられ、「何もしないで手をこまねいては消費税増税を乗り切ることはいできない。今回の研修で気付いたことを持ち帰って1つでも実践し、現状維持から脱却して消費税増税を乗り切っていただきたい」と結ばれた。

本研修会開催に併せて、消費税なんでも相談会を開催、今後は10月8日(水)税理士、10月15日(水)中小企業診断士、10月22日(水)弁護士による無料相談会を本会相談コーナーにおいて実施する。



【消費税転嫁対策窓口相談等事業のご案内】

本会では、昨年度に引き続き、消費税率の引上げに伴う転嫁対策や課題解決を支援するため消費税転嫁対策窓口相談等事業の一環として、「消費税転嫁対策講習会」「無料相談窓口事業」「専門家派遣」を実施しています。また、本年度は新たに「消費税転嫁・表示カルテルの組成及び機能強化」に対する支援も実施していますので、消費税率10%への引上げも視野に入れ、組合の円滑・適正な消費税転嫁対策に積極的に是非ご活用下さい。消費税転嫁対策等に関するご相談は、各組合担当者まで。

本部 ☎075-314-7131(代)

北部事務所 ☎0773-76-0759

こどうぞ 勇気をだして いって見た ありがとうって うれしいな

京都人権啓発推進会議/京都府中小企業団体中央会

地域の経済社会・雇用を支える存在として重要な役割を果たしている小規模事業者は、将来の我が国を牽引する企業に成長する可能性を秘めています。

2014年7月号では、様々な困難に見舞われながらも地域で長期にわたって事業を続けてきた中小企業の事例を、8月号では、海外市場に活路を見出そうとする中小企業の事例をご紹介しました。

シリーズ最終となる今回は、中小企業・小規模事業者が自ら長年の経営課題をブレイクスルーしようとする新たな動きに焦点を当て、2014年版中小企業白書の第3部第5章「新しい潮流」より事例を抜粋してご紹介します。

近年のめざましいIT等の発展により、中小企業・小規模事業者が自らこれらのIT等を活用して長年の経営課題をブレイクスルーしようとする新たな動きも生まれている。

「クラウドソーシング」とは、インターネット上の不特定多数の人々に仕事を発注することにより、自社で不足する経営資源を補うことができる人材調達の仕組みであり、「クラウドファンディング」とは、インターネット上の不特定多数の人々に対して資金の募集を行うことを可能とする手段である。

また、社会価値と企業価値を両立させる経営フレームワークである「CSV(Creating Shared Value)」は、アメリカの経営学者マイケル・ポーターが2011年に提唱した考え方であり、社会的な課題を解決しながら企業競争力を付けていくことで、持続的な経営を実現するという考え方である。

クラウドソーシングを活用して経営課題を解決した企業

千葉県成田市の株式会社ソフトプランナー(従業員8名、資本金2,000万円)は、自動車整備システムや車両販売管理システムの制作・販売を行う企業である。小規模な自動車整備企業や中古車販売企業が主要な顧客となっている。

同社は以前、システム導入に際して課題を抱えていた。新規顧客が他社システムから同社システムに乗り換える際、社内のデータを移行する必要があるが、そのデータ移行を社内では技術的に実施できず、結果としてキャンセルに至ってしまうケースが全体の5～10%程度あった。これを改善したのがクラウドソーシングだった。2012年10月に、クラウドソーシングサイトに登録し、自社内ではできないデータ移行の業務を発注した。これにより、技術的な理由でキャンセルに至ることを避けられた。この発注がうまくいったことをきっかけに、同社はホームページの機能追加や、会社ロゴや名刺の作成、チラシやポスターのデザイン等についてもクラウドソーシングで発注するようになった。

クラウドソーシングを活用するメリットについては、他の企業に発注するよりも費用を抑えられることや、品質も満足のものである上、デザインのコンペであれば多くの提案の中から一番良いものを選べることも挙げている。また、受注者は土日でも働くことが多いため、一般企業への外注に比べて納期が早いことも魅力と感じている。こうしたメリットを享受するために、同社は発注する業務の選定を工夫している。クラウドソーシングはインターネット上のみのやり取りであるため、同社は対面での打合せが必要になりそうな複雑な業務は発注していない。仕様書を読めば遂行できるような簡単な業務に発注を絞ることで、発注後に問題が起きるリスクを軽減している。

同社の池田祐一(いけだゆういち)執行役員は、「発注先が個人か法人かはあまり気にしていない。むしろ我々のような中小企業は、クラウドソーシングのような新しい手法を活用して競争力をつけなければ、生き残っていけないのではないかと述べている。また、「本業のシステム開発においても、仕様が決まりきっている部分については発注できると考えている。クラウドソーシングを活用する部分と自社で行う部分とを見極め、上手に活用していきたい。」と語る。



同社の池田祐一執行役員

クラウドソーシングを活用して業務量を平準化する企業

大阪府大阪市の株式会社ココロ(従業員5名、資本金100万円)は、ホームページや広告物の制作を通じて、企業ブランディングを支援するデザイン制作会社である。デザインだけでなくアフターサポートの良さも評価されており、クライアント企業からのリピートでの受注や紹介を通じた受注が多い。

同社の西川岳樹(にしかわたけき)社長がクラウドソーシングを知ったきっかけは、あるクライアントがロゴ作成をクラウドソーシングサイトで募集していることを知ったことであつた。それを契機に、クラウドソーシングサイトに登録し、2013年7月頃からワーカーとして利用を開始した。これまで「ランディングページ」やホームページの制作を中心に受注しており、利用頻度に波があるが、平均すると月間受注数の約1割程度をクラウドソーシングサイト経由で受注している。単価は自社基準からするとやや割安感があるが、納得できる価格の仕事を探したり、クラウドソーシングサイト内での実績を積むために多少割安でも受注したり、活用を工夫している。

通常の業務は時期によって受注件数が増減するため、クラウドソーシングを活用することで全体の業務量を平準

化できる点がメリットであると西川社長は述べる。また、通常の業務であれば関わることのできない人と一緒に仕事ができ、顧客層の拡大にも寄与しているという。西川社長は、地方在住のクライアントからの依頼でもインターネット上のみで受注から納品までを完結できる点は便利であるとする一方で、デザインに関することや、発注内容が曖昧な部分については対面での打合せが必要になることもあり、「結局は人と人との関係が重要である。」と述べている。

同社は法人化して3年が経過し、「ようやく経営が安定化してきた。」と西川社長は述べる。今後についても、「安定して仕事を継続していきたい。そのためにも、引き続き業務量の平準化のためにクラウドソーシングを活用していきたい。」と語る。さらに、「クラウドソーシングのサイト上において、発注者同士でワーカーを紹介し合う制度があれば、より現実と近い空間になるのではないだろうか。」と今後のクラウドソーシングに期待を寄せている。



同社の西川岳樹社長

ITを活用して資金調達と純米酒ファン獲得を図る企業

埼玉県蓮田市の神亀酒造株式会社(従業員15名、資本金5,000万円)は、嘉永元年(1848年)に創業した清酒の製造・販売を行う企業である。

同社の小川原良征(おがわらよしまさ)社長は、醸造アルコールを添加しない純米酒に強いこだわりを持っており、1987年、製造するすべての清酒を純米酒に転換し、戦後初の全量純米蔵となった。その後、2007年6月に、全量純米蔵への転換を志す蔵を集めて「全量純米蔵を目指す会」を結成し、代表幹事を務めている。

純米酒を製造するには原材料の米代が大きな負担となる上、つくりたての清酒は味が安定せず2~3年の熟成期間が必要となるため、資金が必要なタイミングと収入を得られるタイミングとに乖離が生じる。そこで、同会が活用したのが「事業投資型」の資金調達サイトを運営する会社のファンドを用いた資金調達だった。まず代表幹事である同社が主体となって2007年9月に「神亀ひこ孫ファンド」を組成し、1口5万円の募集で1,050万円を調達した。その後、同会の各社も活用し、現在までに24ファンドが運用されている。小川原社長は、「ファンドと聞いて最初は戸惑ったが、資金調達サイト運営事業者の手厚い支援のおかげで実現できた。実際にやってみると、思ったより難しいものではなかった。」と振り返る。

また、「ファンドを活用する理由は資金調達にとどまらない。」と小川原社長は述べる。同社はファンドの償還率を低めに設定する代わりに、出資者に対して現物の純米酒を特典として提供しているほか、蔵見学や勉強会を実施するなど、出資者とのコミュニケーションの機会を多く持っている。「地方の小さな企業は、ITなどを使った情報発信が苦手である。ファンドを通じて実際に純米酒を味わってもらい、純米酒ファンの裾野を広げていきたい。」と小川原社長は語る。

同会は現在、海外での販売の準備を進めており、2013年3月にはカナダのバンクーバーに日本からの輸入会社を設立した。小川原社長は、「純米酒の良さを日本だけではなく世界にも広めていきたい。酒造用米は食米に比べて価格が2割以上高いため、結果的に国内農家の支援にもつながるのではないかな。」と今後の展開を語る。



同社の小川原良征社長

地域活動を通じて社員も地域も幸せにする企業

千葉県大網白里市の大里綜合管理株式会社(従業員24名、資本金1,000万円)は、不動産の売買・賃貸の仲介や、建築及びリフォーム、不動産管理等の不動産業を営む企業である。

同社の野老真理子(のろまりこ)社長は、母が設立した同社に大学卒業後に入社し、その後引き継いで2代目社長となった。先代の社長は5人の子どもの育てるための手段として会社を経営していたが、野老社長は「地域の課題を解決することが経営者の責任である」という考えの下、通常業務に加えて年間200以上の地域活動を実施している。

例えば、同社は地域住民のためにオフィススペースを貸し出し、使用していないスペースの有効活用を図っている。毎週月曜と金曜は昼休みに無料コンサートを開催し、不定期に有料(1,500~2,000円程度)のコンサートも開催している。また、会議室の壁側には棚が設置され、地域住民の手作り商品を販売するためのギャラリーとなっている。さらに、2Fの調理スペースを料理好きの主婦等に貸し出し、日替りの「ワンディシェフレストラン」を開いている。遊び感覚でシェフを始め、プロとして独立した人もいる。

また、「ナノビジネス35」と題し、従業員に1人5,000円を与えて1年間で10,000円の利益を生むビジネスを考えさせている。「地域のためになること」、「自分でやりたいこと」、「自分でできること」を条件としており、ある従業員は米粉パンを製造・販売するビジネスを3年前から開始し、現在では月に14万円の利益を生んでいる。こうした地域活動に業務時間の4割程度が充てられており、1週間に1度は新たな地域活動を提案する場も設けられている。野老社長は、「日頃から地域活動を行うことで、地域の課題に気づき、自然と身体が動くようになる。」と社員育成の効果を述べている。また、様々なイベントのお知らせを不動産業のチラシ一面に記載することで「捨てられにくいチラシ」となり、本業の不動産の販売促進にも寄与しているという。

野老社長は、「巡り合う人たちが、大里を通じて幸せになるような企業を目指したい。」と述べ、「目の前の課題に対して、『自分の仕事ではないから』や『お金にならないから』などと言わずに、一つ一つ解決していく社会にしたい。」と語る。



同社の野老真理子社長

地域の足として定着したバス路線「大和田エコライン」

協同組合福井ショッピングモール（福井県）

自動車の運転ができない学生や高齢者などの交通弱者への来店手段の提供を目的に新規バス路線を開設。乗客は増加を続け、地域有数のバス路線に成長している。

背景と目的

当組合（エルパ）は、県下最大のショッピングセンターとして、県内はもとより隣県からも広く集客している一方、福井市郊外に立地することから、自動車での来店が中心となっており、公共交通機関での来店割合が低く、自動車の運転ができない学生や、高齢者などの交通弱者の取込みが課題となっていた。既存のバス路線は、福井市の東部に偏っており、市街地住民の需要を捉えきれず、高校、中学校等教育機関が集中する地区を通る路線を新設し、来店客の増加を目指すこととなった。

事業・活動の内容

エルパと福井駅前を結ぶ路線「大和田エコライン」は、平成20年6月に新設。エルパで買い物をすれば、通常360円の「福井駅前・アピタ・エルパ前」運賃が200円に割引される。また、エルパ前停留所にはパーク・アンド・バスライド専用駐車場を設け、中心市街地への通勤客を中心に公共交通の利用促進にも寄与している。同路線は地元

2年間と休日増便後1年間は、割引運賃相当分を組合が負担していた。

バスの外装は、エルパのテーマカラーであるピンクを用い、大きくロゴマークを表示、沿道で目を引くデザインでエルパのPRの一役も担っている。

成果・効果

乗車人数は、平成24年度は約12.6万人（23年度：11.5万人、22年度：8.8万人）に上り、運行開始以来、乗車人数は毎年順調に増加を続けている。利用者の増加から、運行当初は1時間に1便であった運行体制を、土日祝のみ30分に1便に増便、平成26年度から、平日においても休日と同様の運行体制に拡大する予定である。

バス運行会社の「京福バス」によると、当路線は1便平均10人以上の乗車人数を確保、同社管轄路線としては最大規模の実績を上げており、また毎年乗車人数が増加している同社唯一の路線として高く評価している。

また、これまで少なかった平日夕方に学生の姿が目立つようになる等、これまでエルパが課題としていた、中高生の取込みに一定の成果が上がっている。また、これまで苦労していた学生アルバイトの確保にもつながっている。当組合専務理事によると「自ら運賃を払って来店するバス利用者は、明確な目的を持って来店する割合が高いとみられ、買い上げ率は、他の手段で来店するお客様よりも高い傾向にあるのではないかと語り、エルパ内の雑貨店や若者向衣料販売店、飲食の売上げに好影響を与えている。



「大和田エコライン」アピタ・エルパ前バス停風景



パーク・アンド・バスライド専用駐車場

《組合DATA》

協同組合福井ショッピングモール

〒910-0836 福井県福井市大和田2丁目1212番地 エルパ

☎ 0776-57-2525 FAX 0776-57-2520

URL <http://www.lp-lpa.co.jp>

「木持ち良い暮らし（気持ち良い暮らし）」展のご案内

京都伝統工芸協議会の常設展示場「ギャラリー圓夢」では、京の工芸展をご覧いただけます。現在は、京都木工芸協同組合の「木持ち良い暮らし（気持ち良い暮らし）」展を開催し、伝統工芸品を展示・販売していますので、ぜひご来場ください。

日時 平成26年9月4日(木)～平成26年10月21日(火)
10:00～16:30（最終日は15:00まで）

※水曜休廊日

場所 ギャラリー圓夢
京都市東山区高台寺西側圓徳院敷地内
京・洛市「ねね」2F（高台寺 掌美術館入口横）

《団体DATA》

京都伝統工芸協議会

〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17

京都府中小企業会館4階

京都府中小企業団体中央会内

☎ 075-314-7131 FAX 075-314-7130

URL <http://www.kougei-kyoto.jp>



平成26年度 地域中小企業の人材確保・定着支援事業

本会では、本年度も京都労働局、京都府、京都市をはじめ、府内経済団体及び京都ジョブパーク等就職支援機関と連携し、地域中小企業の人材確保・定着支援事業に取り組んでおります。

その中で、中小企業組合及び中小企業における従業員の定着支援研修会の実施、採用等人事関係者の管理者研修、大学等キャリアセンター担当者との交流会、新卒者（既卒3年以内含む）とのマッチングを目的とした合同企業説明会、中小企業の魅力等を伝える事業として学内業界研究会等を企画実施しております。

本事業への参加のご検討、ご活用のご相談は本会事業窓口までご連絡願います。



企業と大学等との交流会
20社・20大学等参加、於：池坊短期大学



第2回京都ジョブナビ合同企業説明会
30社参加、於：京都産業会館展示場



業界研究会
伝統工芸関係2社参加、於：京都嵯峨芸術大学



採用力強化セミナー
於：京都府中小企業会館

【10月開催予定研修】

10月30日（木） 新人定着支援研修（於：京都府中小企業会館）

10月31日（金） 新人定着支援研修（於：京都府中小企業会館）

※新人定着支援研修は入社3年以内の従業員を対象

【窓口・お問合せ】

本会 連携支援課 人材確保・定着支援担当 ☎(075)314-7134

※本事業につきましては、本会ホームページ「実施事業案内」の「地域中小企業の人材・確保定着支援事業」にてご確認ください。

必ずチェック 最低賃金！ 使用者も 労働者も

平成26年10月22日より京都府最低賃金（地域別最低賃金）が16円引き上げられ、

時間額 789円

に改定されます。

※京都府内の使用者は、この金額より低い金額で労働者（パートタイマー・アルバイト等を含む）を使用することはできません。

除外賃金 最低賃金には次の賃金は算入されません。

- ①精・皆勤手当、通勤手当、家族手当
- ②時間外・休日及び深夜手当
- ③臨時に支払われる賃金
- ④1か月を超える期間ごとに支払われる賃金

お問合せ 京都労働局労働基準部賃金室

☎ 075-241-3215

登録はお済みですか？

京都府中央会メールマガジン



KCインフォメーション配信登録募集中！

京都府中央会では、施策情報をはじめ本会や関係機関等からのイベント情報等について、電子メールにより情報配信を行っています。組合員企業への情報提供にもご活用頂ける内容ですので、ぜひご登録下さい！

■配信日 月3回（10日・20日・30日）

※但し、配信日が土・日・祝日の場合は、原則としてその前日に配信

■登録方法 京都府中央会ホームページ「メルマガ配信サービス」よりご登録下さい。

URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp/>

※ホームページの閲覧が困難な場合は、本会までご連絡下さい。

■お問合せ 京都府中小企業団体中央会 総務情報課

☎ 075-314-7131

中小企業経営に係る法律セミナー・無料法律相談会を開催

9月4日（木）、京都府中小企業会館において、京都弁護士協同組合、京都弁護士会・日本弁護士連合会及び一般社団法人京都府中小企業センターと連携し、「中小企業経営に係る法律セミナー」及び「無料法律相談会」を開催、組合代表者をはじめ傘下組合員企業の代表者等約30名が出席した。

本セミナーでは、弁護士と弁理士や税理士など他の士業との違いや、弁護士に依頼した場合の費用の目安、いい弁護士の探し方等について、京都弁護士会・中小企業法律支援センター弁護士の青野理俊氏を講師に招き、「お得な弁護士の探し方・付き合い方」と題した講演を拝聴するとともに、青野理俊氏、小川顕彰氏、田中継貴氏、本田里美氏の4名の弁護士の方々をパネリストに、古家野彰平氏（弁護士）の進行により同テーマでのパネルディスカッションを行った。

パネリストからは、「いい弁護士」の探し方について、「顔の広い人・知人に紹介してもらおう」という意見が多く、相談者にとって「いい弁護士」とは、「相談者の要求にピッタリと応えてくれる」「コミュニケーションが取りやすい」「自分と相性が合う」などを挙げられた。

弁護士には何か問題が起こってから相談するのではなく、何も起こらないように相談することを勧められ、顧問契約をしている場合には、普段から企業の実情を知ることができ、スムーズな問題解決が可能となることから、気軽に弁護士に相談することをアドバイスされた。



京都青年中央会 和装振興ボウリング大会を開催

去る、9月13日（土）、京都青年中央会（芳村敦会長・会員42団体）では、第30回京都市長杯争奪ボウリング大会をラウンドワン京都河原町店にて開催、48名が参加した。

節目となる今回、和装にて参加することで和装振興に寄与することも目的とし、「着物でボウリング」というコンセプトにて実施、門川京都市長も激励に駆けつけて頂き、始球式を行って頂いた。団体部門（3人1チーム）では、京都府石材業（協）石青会が、2ゲーム合計878点で優勝した。



始球式



優勝 石青会チーム

セミナー・研修をお考えの組合・団体様へ 組合主催 企業研修プラン

お問合わせの多い今注目のセミナー

- 接客マナー研修
- 電話対応研修
- リーダー研修
- 管理職研修
- メンタルヘルスのセルフケア研修

研修実施に関する細かい相談承ります!

- 募集のためのツールの作成
- 会員各社へのヒアリング
- 実施会場の手配

忙しい組合様をお手伝いします! 研修のプラン作りから実施まで全て当社にお任せください!

- 「何かを改善しないといけないが、どこに原因があるかわからない」
- 「人材定着のための何か良い策はないものか」
- 「経営者だけでなく、中堅、若手にも他社との交流の場があればよいのに」



会員企業様のそんな御声にこたえるために

「組合主催の研修」

というイベントを開いてみませんか?

中央会特別会員 〒600-8009 京都市下京区四条烏丸西入ル 京都産業会館 2 階 URL <http://www.icl-web.co.jp> E-mail seminar@icl-web.co.jp

ICL 株式会社アイシーエル

☎075-254-7311

営業時間 9 時～18 時（土・日・祝日は休業）



京都で琳派誕生400年事業が始まった。戸惑っている人が多い。小生もその一人。確たる創立者がいた画家の流派でもなく、なんとなく琳派と名付けている。

辞書には、江戸時代の絵画の一流派。俵屋宗達に始まり、尾形光琳・乾山の画風を受け、酒井抱一によって発展。装飾的で意匠的な傾向が特色。屏風・掛軸のほか、蒔絵・陶器・小袖などに作例がある。

ただこのような定義は、少しでもデザインを知っている人には納得がいかない。琳派は明治以降の京都図案家 神坂雪佳らのセンスを称している。つまり、京都の明治後期の図案家たちのデザイン（特に染織）復興運動だった。

ならば、琳派とは江戸時代のなんとなくモダン、あるいは奇想なユーモアのあるデザインを自らの作品の中で発表したものといえる。琳派は流派でなく、まさに私淑そのものである。

さて、デザイナー久谷政樹氏によるポスターから始まったこの琳派誕生400年事業。雪佳の琳派がなぜ400年か。あの風神雷神がそんなに素晴らしいのか。今もてはやされる伊藤若冲もやはり琳派か等の疑問が頭を擡（もた）げる。ならば、琳派となる言葉が生じた大正時代に戻り、各自が勝手に琳派を名乗りデザイン復興運動を起こすのが琳派400年の正統解釈だろう。その意味で氏のポスターも好き嫌いは別として、久谷琳派、また京都のデザインに係る人たちはそれぞれの琳派を創作・発表する必要がある。ともすれば、江戸時代の琳派と言われている人たちの作品から安易にデザインソースを求めるのではなく、自らの琳派をそれぞれ具体的に商品として発する。その気概なくして琳派誕生400年運動はあり得ない。大きく言えば芸術の都・京都から現代に向けてセンスの良い生活を営むためのキーワードとしてデザインを創る。それは江戸・明治とそれぞれの時代に澎湃（ほうはい）として起こったデザイン復興運動、いや生活をどれだけ楽しくするかを表わす運動とも言える。

西洋風でも東洋風でもない独自のデザインソースとして生かすためには、まさに工芸の力が今問われている。ジャパナイズ、クール、小じゃれ日本文化、それらを自然に生活の中に取り入れていくことが出来るのが日本である。

今回は文脈からはずれているが、日本を憲法の前文で「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、我らの安全と生存を保持しようと決意した」と書いて卑下しているのは、独自文化を誇る日本人としてはやはり情けない。

会長 渡邊 隆夫

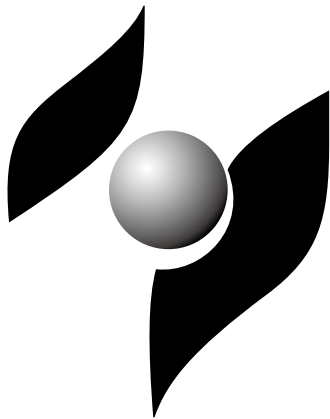
京都経済お天気

中小企業団体情報連絡員8月分報告より

■天候影響し厳しい状況で推移

	業界景況天気図	概 況
全 体	7月 → 8月 	天候不順、台風の上陸、集中豪雨と8月は天候の影響を受け、商店街では客足に影響が出ており景況感は悪化、旅行業では気象状況の影響で旅行中止や延期を強いられたことによりクーポン発行高が極端にダウンした券種もあり、一部の業種を除き厳しい状況での推移となった。
製造業 7月 ↓ 8月	繊維工業 	4月の消費税増税前の駆け込み需要で少し商品は動いたものの、増税後はその反動で売上は減少し、消費税増税分3%すら商品に上乗せできない状況である。
	出版・印刷 	業況に大きな変化は見られない。売上・受注高、販売価格、取引条件、収益状況等、各調査項目において悪化または減少となっており、厳しい状況で推移している。
	鉄鋼・金属 	8月度の状況は夏休みで全体の稼働率下がり売上はやや下がった。受注状況は先月とほぼ変わらず推移している。業界別では自動車関連、車載用電子部品が良好で、その他は大きな変化はない。
	一般機械等 	一般機械器具製造業では、消費税増税による駆け込みの受注残もなくなり、一部では操業度が低下している企業もある。原材料や経費の上昇もあり景況感が悪化している企業も多い。電機機械器具製造業では、半導体・液晶関連等一部業態に設備投資の動きがみられる。
	その他製造業 	プラスチック製品製造業では、全般的にはばらつきがあるものの、電子部品や精密機器部品は緩やかに持ち直しの回復基調が続いている。設備操業度も上昇傾向にある。ただ、原材料高や販売価格の低下による二重苦で利益面では依然厳しい状況だ。
非製造業 7月 ↓ 8月	卸 売 	生鮮食料品卸売業では、台風11号・12号や前線停滞の影響により大雨の被害が西日本地区で続出、漁取り止めにより市場への入荷量が極度に減少、品薄感が強まり単価は上昇したが全体の売上は大きく減少する結果となった。
	小 売 	燃料小売業では、天候不順により対前年比10～15%の減販となった。また、集中豪雨で福知山市内の給油所10ヶ所以上で冠水被害が発生し、洗濯機や機器に不具合が生じて2～4日間営業停止の給油所もある。家電小売業では、8月の天候不順で夏物エアコンが売れず全体を押し下げた。
	商店街 	8月の天候不順、台風の上陸、集中豪雨等の影響で、客足に影響が出たようだ。お盆期間においても天候が芳しくなく、府北部では海フェスタ京都の関連イベントがあったものの海水浴客、交流人口が減少したように思われる。
	サービス 	旅行業では、全体的には前年同月比のクーポン発行高106.04%、クーポン発行件数102.54%とトータルでは増加している。但し、国内旅行に関しては台風・豪雨などの気象状況の影響で旅行中止や延期を強いられた場合もあり、前年同月比63%と極端にダウンした券種もあった。
	建 設 	消費税増税の影響の最中にもかかわらず、やや受注増の雰囲気がある。まだハッキリした動きとは言い難いが脈はあるといった感じである。
	運輸・倉庫 	燃料価格は高止まりし、収益を大きく圧迫している。タクシー業界では相変わらず深刻な乗務員不足であり、国内外のお客様をおもてなしする第一線の事業としては今後の経営に大きく影を落とす問題である。

快晴 DI値 40以上	晴れ 20～40未満	くもり 20未満～△20未満	小雨 △20～△40未満	雨 △40以上
-------------	------------	----------------	--------------	---------



人を思う。未来を思う。

商工中金

新型定期預金

マイハーベスト

有利な金利設定

通常の債券・定期預金（固定金利）より 高めの金利（当金庫内比較）
をご提供します。ただし、原則として満期日前の解約はできません。

固定金利の半年複利

着実に、そして効率よく資産を増やせます。

1年、2年、3年から期間が選べる

将来の計画に合わせてお好きな期間を選べます。

- お預け入れは、50万円以上 1円単位です。
- お預け入れは、個人のお客さまに限らせていただきます。
- 詳しくは店頭のチラシまたはホームページをご覧ください。

商工中金 京都支店

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 159-1

TEL 075-361-1120

<http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金

中小企業管理・監督セミナーのご案内

本セミナーは、企業の人事・労務に携わる皆様方を対象に、人事労務管理の法律的な諸課題を明らかにし、適切な労務管理の実現によって、従業員のモチベーションや労働生産性の向上と、ひいては企業経営の安定と労働者福祉の向上を図ることを目的に開催します。

	日 時	場 所	定員 申込締切
北部 会場	平成26年10月20日(月) 13:15~16:30	京都府立舞鶴勤労者 福祉会館 (舞鶴市宇南田辺1)	100名 10月13日(月)
南部 会場	平成26年12月1日(月) 13:15~16:30	京都テルサ 東館2階 第2・3セミナー室 (京都市南区新町通九条下ル)	120名 11月24日(月)

プログラム

(プログラムは北部・南部会場とも同じです。また、講演はどちらか一つの参加でも可能です)

講演1 (主催：京都府・京都府中小企業労務改善集団連合会)
13:15~14:45

「あなたの会社を守る労務管理のポイント」

～労働組合への対応とパワハラをめぐる法律問題～
アクシス法律事務所 弁護士 置田 文夫 氏

講演2 (主催：NPO法人あったかサポート)

15:00~16:30

「ハラスメント対策と従業員の働く動機付けを考える」
同志社大学政策学部教授 太田 肇 氏

申込・お問い合わせ先

京都府中小企業労務改善集団連合会

☎075-314-7134 FAX 075-314-7130

なが——い、おつきあい。

貯める、運用する、借り入れる、
積み立てる、備える、管理する…

京都銀行は、人生のさまざまなシーンで

皆様を応援します。

お気軽にご相談ください。

飾らない銀行

京都銀行

<http://www.kyotobank.co.jp/>

月刊中小企業連携組織活性化情報 協同

10/2014 平成26年10月1日発行 通巻814号

●編集・発行●

京都府中小企業団体中央会

京都市右京区西院東中水町17(西大路五条下ル) 京都府中小企業会館4階

☎ 075-314-7131 FAX 075-314-7130

URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp> E-Mail web@chuokai-kyoto.or.jp

表紙タイトル「協同」背景色は、京都府印刷(工)が京にゆかりのある名前を付した12色を創作したうちの「古都の空色」です。